



年男・年女が語る

# 新年の抱負



今年の干支は「丑」です。  
そこで、「丑年」生まれの方に新年の抱負を  
お聞きしました。

## 健康第一に マイペースで

昭和48年生まれ  
さくらい しげまさ  
櫻井 重政さん  
(鹿島区江垂)



わたしは、肉用牛の繁殖の仕事をしていて、今は子牛を18頭育てています。子牛は寒さに対する抵抗力が弱いため、冬は牛の体調管理に気をつけています。また、「食の安全」が大きくクローズアップされているので、飼料はできるだけ国産のものを使うようにしています。

生き物を相手にする仕事で定期的な休みもないので、今年も健康を維持し、一年を通してマイペースで仕事をしていければいいと思います。できれば、趣味のドライブに出掛ける回数も増やしたいですね。

## 螺役として もっと 上達したい

平成9年生まれ  
ひらた けいた  
平田 京大さん  
(小高区塚原)



ぼくは、昨年、相馬野馬追に2人のお兄ちゃんとお父さんと親子4人で螺役として出場しました。野馬追は螺に始まり螺に終わるといわれ、螺役は重要な役目で、いろいろな吹き方があるのが大変です。ぼくはまだ2回目の出場ですが、螺役として野馬追の伝統を受け継げるよう、吹き方を練習してもっと上達したいです。

また、今年は6年生になるので、下級生のお手本となるようしっかりしていきたいと思っています。

## 豆知識

### 2009年・丑年

農作業などに係わって昔から人に近いところで働いてきた牛は、従順な家畜として親しまれ、重宝されてきました。干支の丑には「粘り強さと誠実」の意味があるそうです。

また、人との係わりが深かったので、牛の字は人の名前や土地の名前に多く用いられています。本市では、鹿島区に牛河内、原町区に牛越や牛来という地名があります。

なお、本市の丑年生まれの方は、6,107人で人口の8.45パーセントを占めています。(平成20年12月1日現在)



## そば打ちの 魅力を伝えたい

昭和24年生まれ  
こごた かずお  
小牛田 一男さん  
(小高区吉名)

浮舟文化会館の「そば打ち同好会」で月2回、そばの打ち方を指導しています。「十割そば」は、つなぎの材料を使わないので少し難しいのですが、今年も多くのの人に、そば打ちの楽しさとそばのおいしさを知ってもらえると嬉しいです。

日ごろの生活では、健康のために通っているゴルフ教室で体を動かすことを継続したいです。また、以前陶芸をやっていましたが、最近は忙しくてできなかったのですが、今年は自分で納得のいく抹茶椀を作りたいと思っています。

## プライベートも 仕事もより一層 充実した年に

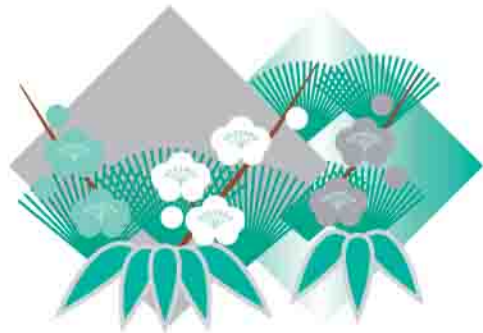
昭和60年生まれ  
くさの あきこ  
草野 晶子さん  
(原町区大甕)



家族が音楽好きで、兄がトランペットを吹いていたこともあって、小学校から高校まで吹奏楽部に所属していました。社会人になった今も相馬吹奏楽団でトランペットを担当しています。吹奏楽は、みんなで一つの曲を作り上げ、演奏がぴったり合った時がとても気持ちいいので、今年もみんなと楽しく演奏したいと思います。

仕事では、資格を取得する試験に挑戦し、合格を目指して頑張りたいです。

また、まとまった休みが取れたら遠くにドライブに出掛けてみたいし、温泉にも行ってみたい!



あのとき、  
こんなことがありました

## 丑年の出来事

昭和24年(1949年)

・「人は右、車は左」の対面交通実施

・湯川秀樹博士が日本人として初めてノーベル賞を受賞

昭和36年(1961年)

・世界初の有人宇宙衛星船ポスト1号打ち上げ。ソ連のガガーリン飛行士が「地球は青かった」と報告。

昭和48年(1973年)

・1ドル308円の固定為替相場制から変動為替相場制に移行

昭和60年(1985年)

・ファミコンソフト『スーパーマリオブラザーズ』発売

平成9年(1997年)

・消費税が3%から5%へ税率引き上げ

・香港が156年ぶりにイギリスから返還